

・会員増強を通じて愛を分かちあう。どんなに多くの業績を数えあげてみたところで、新しい会員を増やし、既存会員を維持し続けることができなければ、ロータリーは生き残れない。

## 2. 第2590地区次年度ガバナー

横浜港北RC 亀ヶ谷 利博 氏

第3分区ガバナー補佐

麻生RC 鈴木 憲司 氏

## 3. 2007~08年度RI強調事項：

ボイドRI現会長の継承

- ①水保全
- ②識字率向上
- ③保健および飢餓
- ④ロータリー家族

③の中のポリオ・プラスについて

ポリオ＝身体の自由を奪う病気（風土病）

プラス＝ロータリー財団（財団がポリオ撲滅の基幹設備を提供）

ポリオは1985年ごろ、125カ国に蔓延していましたが、2006年には4カ国（アフガニスタン、インド、ナイジeria、パキスタン）に減っています。わが国でも生後3ヶ月になると、行政のほうで無料で、ポリオのワクチンを予防接種することになっています。

④のロータリー家族について

家族すべての人々にわれを忘れて愛をささげる心をもつていいくことが大切です。これが家族の幸せをつくり、活動がいっそうできると信じています。互いを思いやり助け合うことで、ロータリーが末永く存続し、意義ある活動をつづけることができます。

## 4. 日本RCが実行している奨学事業

1) 国際青少年交換（派遣と受け入れ）

高校生に対し、国際理解と親善を推進。

2) 国際親善奨学金（派遣）

R財団の教育プログラム、学生の国際親善と理解。

3) ロータリー世界平和（フェローシップ）

平和・紛争解決に関する国際理解について研究するための奨学金。

## 4) 米山奨学金

日本で学ぶ私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源として奨学金を支給し、支援する。日本のロータリー独自の国際奨学金制度。

### 1. 誕生

1952年、東京RCの融資によって「米山基金」設立。

### 2. 特徴

ロータリアンが支援する国際平和のための奉仕活動。100%ロータリアンからの寄付金を財源として寄付金を支給する。

米山奨学寄付：

- ・普通寄付金 5,000円(全ロータリアンからの寄付)
- ・特別寄付金 20,000円(個人、法人、クラブから任意寄付)  
合計25,000円

ちなみに、ここ数年における2590地区の1人当たりの寄付金額は、全国で一番ということです。

## 5. クラブ・リーダーシップ プラン

目標：

- ・会員基盤を維持、拡大する。
- ・地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施、成功させる。
- ・資金の寄付およびプログラムへの参加を通じて、ロータリー財団を支援する。
- ・クラブの枠を超えて、ロータリーにおいて奉仕できる指導者を育てる。

## 6. 拡大・増強

・会員相互の親睦大切・女性会員増強

・年齢40~50代の若い会員を入れるよう努力。

## 7. 川崎百合丘RCのテーマ

三つの愛

1.会員皆さんの愛 2.会員家族の愛

3.社会環境の愛

次年度は我がクラブも30周年という記念すべき年度です。大矢実行委員長のもと、全会員が心を一つにして、記念事業を行っていきたいと思います。そのためには会員皆様のご協力、ご指導がなければできません。よろしくお願い申し上げます。